

vol.  
217

2024 Oct

# 赤十字かごしま

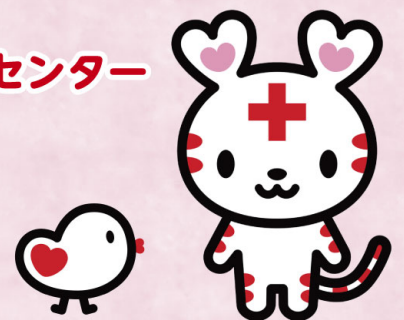


日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society



気づき 考え 実行する

- ▷ 夏季青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター
- ▷ 令和6年度の4月～8月Topics
  - ・レッドライトアッププロジェクト
  - ・鹿児島県総合防災訓練
  - ・鹿児島県赤十字有功会創立50周年







# 夏季青少年赤十字

8月5日～7日

## リーダーシップ・トレーニング・センター

(以下、トレセン) を開催



県内各地の小・中学校15校から38名の児童・生徒が、県立南薩少年自然の家に集いました。青少年赤十字加盟校（園）の指導者やボランティアも一緒に宿泊し、運営にあたりました。

## トレセンとは？

青少年赤十字の最も特徴のある教育プログラムの一つで、集団生活を伴う学習活動の場です。リーダーとして必要な自主・自律の精神を養い、赤十字や青少年赤十字に関する知識や技術への理解を深め、生活態度全般にわたっての学びを深めていきます。

### ◎ボランティア・サービス

周囲の人のために自ら進んで役立とうとする気持ちを実行する力に変える活動です。青少年赤十字の目指す「気づき・考え・実行する」態度を身に付けます。



### ◎号令のない生活

チャイムや号令はありません。時計や掲示板に注意を払い、何をすべきか自分で考えて行動することで自主性が高まります。



### ◎自分と向き合う生活

一日の初めに、その日の行動や課題について一人で静かに考え、そのための準備をする時間を設けています。先を読み、自分で考えて行動する力を培います。



特  
徴



## DAY 1

# 赤十字や青少年赤十字について

赤十字や青少年赤十字に関する講義を聞き、理解を深めました。



グループごとに学んだことをまとめて発表

## DAY 2

# 健康・安全について

災害や事故等の際に適切な行動がとれるよう、救急法や防災についての知識や技術を学びました。



心肺蘇生やAEDの取扱いについて学習

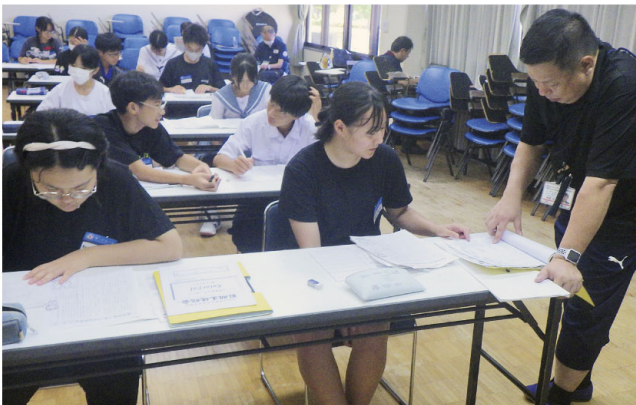


防災すごろくを通じて、災害に対する心構えを養う

## DAY 3

# 3日間の振り返り・閉講式

たくさんの成長と笑顔を見せてくれた児童・生徒たち。今後の活躍が期待されます。



3日間で身に付けたことを基に、2学期に取り組むことの企画書を作成



参加者同士でそれぞれに宛てたメッセージを交換

### 指導者の声



数年ぶりの宿泊を伴うトレセンの実施だったが、子どもたちが主体的に「気づき・考え・実行する」姿を見て、改めてトレセンの重要性を感じた。学んだことを学校や地域等でぜひ活かしてほしい。

### 参加者の声



不安だった1日目があうそのように一瞬で終わり、3日間があっという間だった。多くのことを学び、大きな充実感を得ることができた。もっと青少年赤十字の活動をしていきたい。



# ▶▶▶ 令和6年度4月～8月 Topics ◀◀◀

## レッドライトアッププロジェクト —



5月の赤十字運動月間に合わせて、県内の下記施設にご協力をいただき「レッドライトアッププロジェクト2024」を実施しました。

- 山形屋1号館
- センテラス天文館
- アミュプラザ鹿児島
- 東光山公園
- クレインパークいずみ

## 鹿児島県総合防災訓練 —



5月26日(日)奄美市で行われた鹿児島県総合防災訓練に参加しました。

救護班が地元医師会や保健所等と協働して模擬避難者のケアなどを行ったほか、地域奉仕団による炊き出し、アマチュア無線奉仕団による非常通信を行いました。

## 鹿児島県赤十字有功会創立50周年 —



鹿児島県赤十字有功会は、日本赤十字社の活動資金に協力し、有功章を受章された県内の個人・法人の方々で構成されており、令和6年6月に創立50周年を迎えました。

7月24日の総会では、株式会社九州経済研究所の福留一郎先生による「最近の経済動向～災害・寄付行動を交えて」と題した記念講演が行われました。

